

いずみ通信

～養泉寺寺報 Vol.1～



報恩講にお参りする子どもたち（2017年10月28日）

ピックアップレポート ～報恩講～

はじめに

報恩講。真宗門徒にとって一年で最も大切な仏事が今年もやって来ます。それに合わせ、以前から念願だった寺報を作ることが出来ました。まだ荒削りなところもありますが、もっと皆さんにお寺のことを知ってもらいたい、また同じように皆さんのことも知りたいという思いがあります。同時に、ご門徒さん同士のつながりも生み出し、人生の拠り所としてのお寺のあり方を模索していきたいと考えています。せっかくのお寺です。どうか、もっと皆さんに踏みしめていただき、汚して行って欲しいと願っています。一人でも多くの方に読んでもらいたいと思っています。

報恩講ってそもそも何？

真宗門徒の一年は、報恩講に始まり報恩講に終わるといわれます。それほどに大切な仏事がこの報恩講です。浄土真宗の宗祖親鸞聖人は、今から750年以上前（1262）の11月28日、90年のご一生を終えられました。その親鸞聖人がご生涯をかけてあきらかにしていただいたお念仏の教えを聞き、「ああ、そうだったなあ」「ありがとうございます」と改めて私たちのあり方を見つめ直し、感謝の歩みを新たにするのが報恩講です。親鸞聖人のご命日をご縁として勤まる法要ですので「親鸞聖人のご法事」といってもいいと思います。養泉寺では毎年、10月27日、28日の2日間で報恩講を厳修しています。地域によっては親鸞聖人の祥月ご命日を「取り越して」また「引き上げて」お勤めすることから、「お取り

越し」や「お引き上げ」と呼ばれることもあります。

大切なことを伝えたい

これまで報恩講は、一年で最も大切な仏事として、多くのご門徒さんの力で勤まっています。お勝手の仕事一つとっても、手伝って下さる人の力がなければ続けることが出来ません。その他にも準備から後片付けまで、多くの人の手を借りなければ勤められないのが報恩講です。

しかし最近では、全ての役割において参加して下さる方が減っています。特に、お参りして下さる人が減っています。今までお参りしたことがない方、若い方にとっては、お寺は近寄りにくい場所かも知れません。しかし仏教は、「生きる」ということを課題にした教えです。死ぬための準備の教えではありません。老若男女誰もが集って語り合ったり話を聞いたりする場所です。一年に一度でも結構です。お参りしてみませんか？きっと新しい発見があると思います。最初からお参りするということ

に抵抗がある方は、報恩講前の清掃（おそうじ隊）やおみがき（仏具磨き）など、気軽なところから参加してみてもはどうでしょうか？あなたのお参りを、心からお待ちしています！！



今年の報恩講の予定

日時 10月27日（土）、28日（日）

日程	【27日】	10:30	法話
		12:00	お齋
		12:50	お勤め、御俗姓拝読
		13:30	解散（予定）
	【28日】	10:30	法話
		12:00	お勤め
		12:30	お齋
		13:10	解散（予定）



御講師の佐々木氏

講師 佐々木 恵一郎 師（三条教区第10組 行通寺住職）
講題 『あなたは 仏 を信じますか？』

持ち物 お念珠、赤い勤行本（ある方）、肩衣（ある方はかけていただく）と最も丁寧な服装になります

備考 ○ ご自分でお寺まで来る手段がない方は連絡下さい。迎えに行きます。

KOTONOHA

養泉寺の掲示板の言葉（2月から7月まで）

- 2月 「念仏は自分を発見する場所である」
- 3月 「厳しい冬が春の喜び生む」
- 4月 「自分が偏見を持っている
だから隠したくなる」
- 5月 「アレアレコレコレ答え出ず」
- 6月 「泣ける喜び 笑える悲しみ」
- 7月 「子供叱るなきた道じゃ
年より笑うな行く道じゃ」



養泉寺の山門の前には、小さな掲示板があります。そこに毎月、いろいろな言葉を書いています。7月の掲示板の言葉は「子供叱るなきた道じゃ 年より笑うな行く道じゃ」でした。人間として「生まれる」ということは、同時に、老い、病み、死にゆく身をいただくということです。自分も子供だったこと、年を取っていくこと、忘れ返って過ごしていませんか？



感想、質問などお待ちしております！！

今、インターネット上で「お寺の掲示板」が密かなブームだそうです。検索すると全国のお寺のユニークな言葉、遊びどころ満点の言葉、ふと考えさせられる言葉など、たくさん出てきます！是非とも近くのお寺の掲示板にも注目してみてくださいはいかがでしょう？

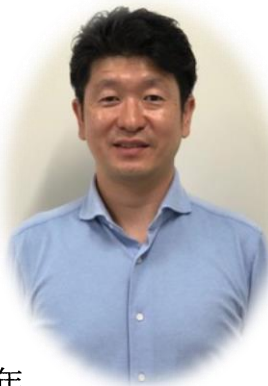
みんなでコラム - 本間雅史 -

皆さん初めまして。檀徒総代の本間と申します。寺報のリレーコラムのトップバッターに選ばれ大変恐縮しております。

簡単に自己紹介させていただきますと、現在46歳。弥彦村に家があり、現在は仕事の関係で東京に住んでいます。年に数回、弥彦と東京とを行ったり来たりしています。

私(私の家)と養泉寺さんとのご縁は約400年前に遡ります。養泉寺さんが寺泊にお寺を建立されてからのお付き合いで、私の父が6年前に亡くなり、それ以来総代としてご縁を頂いています。檀徒総代になったばかりの頃は右も左も分からず、周りの役員の皆さんやお寺の皆さんに助けて頂きながら現在に至っているところです。

私は現在電話やインターネット関連の仕事を



していますが、仕事の環境は日々目まぐるしく変化し、今は当たり前になったインターネットも私が仕事を始めた頃はまだ世の中には広まっていませんでした。本当に技術の進化が目覚ましいです。

またこの20年ほどで同時に日本の家庭のあり方も変化しました。私は第2次ベビーブーム世代ですが、私の世代以降子供が減り続け、現在少子高齢化が一段と進んでいます。檀信徒の皆さんも今後減少していくことが懸念される中、いかに養泉寺を末永く続けていくことが出来るか、これから考えていかなければと思います。

養泉寺が出来て400年以上になりますが、これからも皆さんに愛される養泉寺を目指して頑張りたいと思いますので、是非ともご協力をお願いします。

最後に、今年は日本中で災害が多く発生しました。新潟にも容赦ない猛暑が襲いました。今年も残り少なくなってきましたが、皆さんが安心して平穏な毎日が送れるようお祈りしています。今後ともよろしくお願いします。

PHOTO GALLERY

4月28日
寺泊の伝統行事 花まつり

3月21日 春彼岸会



3名の子どもたちが初参式（初参りの儀式）を受けました！！笹川かすみちゃん（湊町）、中田心乃夏ちゃん（燕）、倉井海衣ちゃん（神奈川）、おめでとうございます！！



春の香りたっぷりの
おいしいお齋！



総勢40名ほどのかわいらしいおちごさまが町をねり歩きました！！



6月16日 法中講



なかなか聞けない色々なお寺さんのお話！



同じ日の夕方には、ギターアンサンブル飛天さんのミニコンサートも！

6月24日 養泉寺夏の和カフェ



お抹茶を飲みながらゆっくりとおしゃべりタイム。プチギャラリーも好評でした！

6月28日、7月28日
28日講（お講）



28日は親鸞さまの御命日。あなたも一度お参りして、お念仏のお話、聞いてみませんか！

7月6日
法友交流会（生ビールの会）



皆でお勤め、そして今年は、弥彦村麓、広福寺さまの当院さんのお話！

乾杯っ！！



教えて！！ Q&A コーナー



この半年で、ご門徒さんから受けた疑問や質問にお答えします。
今回は、肩衣（かたぎぬ）についての疑問から！！

Q 肩衣っていつかけていつ外せばいいんだかね？（たくさんの方から聞かれます）

A 肩衣は、門徒用の袈裟で、仏事に対して最も丁寧な服装です。皆さんのお宅にも必ずあるはずですよ。肩衣は、基本的には仏事の始まりから終わりまでかけて下さい。例えば法事であれば、読経の時、法話の時、お斎の時、全てにおいてかけていただくのが正式です。お斎は法事が終わった後の食事会ではありません。お斎も含めて、法事になります。ですから、肩衣もかけておいていただければと思うのですが、時と場合によってはお酌等で汚れてしまいかねませんので、気になる方は外していただいても構いません。また、トイレに立つ時は、肩衣は外しましょう。とにかく、法事に限らず、通夜、葬儀、月参り、知り合いの家や親戚の家へお弔いに行かれる時、お念珠を持って出かけていく用事の時にかけていただければ、間違いありません。



お寺の裏側 —URATERA—

もっと知ってほしいお寺の情報や、知っているようで知らない仏事の豆知識を紹介します。
今回は、養泉寺墓地にある合葬墓について！！

養泉寺の墓地には「土まんじゅう」とよばれる合葬墓があります。この合葬墓は、高齢で身寄りのない方、訳あって利用を希望される方など、どなたでも入ることが出来るお墓です。ただし、養泉寺で葬儀を執り行うことが条件です。詳しくは養泉寺までお尋ね下さい。

土まんじゅう（2018年7月撮影）



＜場所＞

養泉寺墓地の一番奥手

＜お礼金＞

永代使用料 10万円

＜備考＞

※納骨後の管理費はかかりません。

寺族の声 - 編集後記 -

「お寺の本堂で、通夜・葬儀を勤めることは出来ますか…？」

大阪に住む御門徒の女性(50代)から電話がありました。寺泊の施設で亡くなった母親(90代)の葬儀をどのようにしていいのか分からない様子でした。「もちろんできますよ。安心して下さいね。」と返事をしました。

そしてこう続けました。「セレモニーの人にはこう言って下さい。“通夜と葬儀はお寺で勤めます。ご遺体は寺に御安置するように住職に言われました。”と。」

その日の夜、当人とセレモニーの係の方がご遺体を伴ってお寺に来られました。ご遺体を本堂にご安置し、枕勤めをしてから、私を含め3人で、通夜・葬儀の打合せをしました。

2日後、寺にて通夜・葬儀を勤めました。法話にもしっかりと耳を傾けて下さいました。

そして、四十九陰法要まではご遺骨をお寺で預かることにして、通夜・葬儀を無事に終了することができました。

最後にその女性から、「どのようにしていいのか全く分からず、おどおどしていましたが、お寺に連絡して、お寺で通夜・葬儀を勤めることができ本当に良かったです。ありがとうございました。」との暖かい言葉をいただきました。

お寺にこれまであまり関わる機会がなかった方にとっては、何も分からないという方もおられるかと思います。でもそのことを正直に伝えて下されば、どうしたらよいか、一緒に悩み考えるのもお寺の役割です。私にとっても印象深い通夜・葬儀になりました。皆さんも分からないことがあれば、何でもお寺に聞いて下さいね。

文章：住職(倉井静秋)

ヨガ教室、開催中！！
和気あいあいと楽しくやっています☆

毎月第2・4月曜日 13時15分～1時間程度
詳しくは大矢ひとみ先生まで！！

Tel 090-2980-6293
Web <http://sonomamanohito.blogspot.jp>

0から一緒にお念仏の
教え勉強しませんか？

「推進員になる」という道があります！
推進員って何？受講するとどうなるの？気になった方はお寺まで！

**子どもといっしょに
お寺へいこう！**

初参式(初参り)を受けることができます。今まで10名以上のお子さんが受けています。あなたのお子さん、お孫さんもぜひ受けましょう！！

帰敬式を受けましょう

法名をいただき、仏教徒としての歩みを、あらためて始めませんか？今まで、約40名の方が受けておられます。詳しくはお寺まで！！

養泉寺のブログ(ホームページ)があります！

行事の案内やレポートから、日常の中の1ページまで、コンテンツも充実しています。

寺泊養泉寺

全ての連絡先、問合せ、疑問や質問、ご意見ご感想はこちらまで！！

電話 0258-75-2210
ブログ(ホームページ) <https://yosenji.exblog.jp/>
メール kurai.kouya5108@gmail.com
〒940-2502 新潟県長岡市寺泊一里塚3883番地

養泉寺 行事カレンダー (10月～2月)

報恩講

10月27日(土)、28日(日)

<日程>
両日、午前10時30分～13時30分頃まで

<法話>
佐々木恵一郎 師 (柏崎 行通寺 住職)

<詳細>
一年で一番大切な行事です。ぜひお参り下さい。 お齋あり。お供物あり。

養泉寺おそうじ隊

10月19日(金)、11月10日(土)

<日程>
両日とも午前9時～正午まで

<詳細>
鎌や草刈り機などある方はお持ち下さい。力を貸して下さい。お弁当が出ます。申込み不要。

おあさじ会 (卵かけご飯の会)

11月28日(水)

<日程>
午前7時～8時過ぎまで

<法話>
住職か当院

<詳細>
親鸞聖人の祥月命日です。一緒に朝のお勤めしませんか? お齋あり。申込み不要。

除夜の鐘

12月31日(月)

<日程>
23時45分～108回突き終わるまで

<詳細>
どなたでも参加できます。本堂にもお参り下さい。新年の年忌も繰り出しています。

年頭

1月5日(土)

<日程>
10時30分～13時頃まで。お齋あり。

<法話>
住職、当院

初お講

1月28日(月)

<日程>
10時30分～13時30分頃まで。お齋あり。

<法話>
住職、当院

<詳細>
お酒が出ます。またお楽しみ会もあります。どうぞゆっくりとお過ごし下さい。

※世話方・年行司会議は、2月24日(日)を予定しています。